

発電所の改善状況について 優れているとの評価をいただきました

発電所運営上の安全性などを第三者かつ国際的な視点で評価していただくことを目的とし、5月15日～19日の5日間、IAEA(国際原子力機関)のOSART(運転安全調査団)による調査を受け、『非常に優れている』との評価をいただきました。今回は、一昨年行われた本調査で指摘された34項目の改善推奨事項に対して、適切に業務に反映しているかどうか、フォローアップ調査として実施されました。



オープニング会議の様子



書類調査の様子



中央制御室での調査の様子



入念な現場調査の様子



「一昨年の本調査で指摘された事項について不十分な進捗にある事項は1つも確認されず、これらの結果は非常に優れている」との総括評価をいただきました。また、「発電所はOSARTが指摘したすべての推奨事項および提唱事項を完全に分析していた」とのご報告もいただきました。

※最終報告書は約2ヵ月後にIAEAから日本政府を通じて受領する予定です。

今回の評価に満足することなく、引き続き、安全・安定運転を最優先に、皆さまから信頼いただける発電所づくりに努めてまいります。